

施設基盤の整備について

施設基盤の整備について

1 施設・居住系及び地域密着型サービスの状況

(1) 広域型サービス

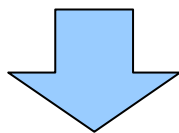
① 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）

要介護認定者で、寝たきりなどで常時介護が必要であり、在宅での生活が困難な方が入所して、入浴、排せつ、食事等の介護や、その他の日常生活上の世話、機能訓練、健康管理、その他療養上の世話などを受ける施設

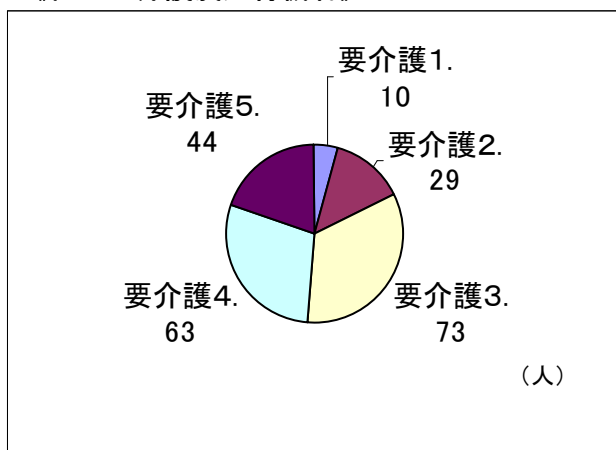
《入所待機者の状況》

(平成 26 年 7 月末現在)

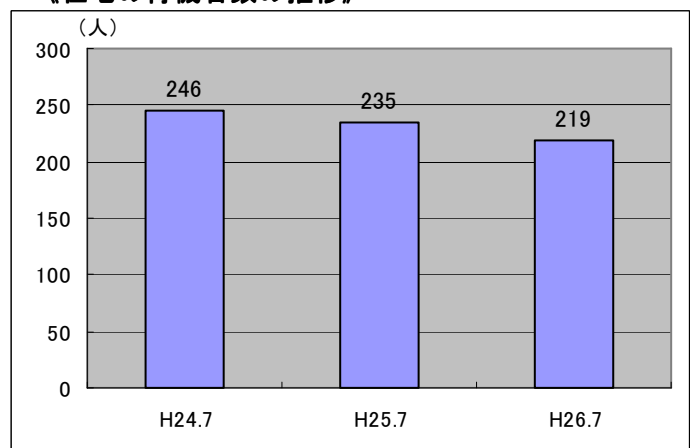
定員	待機者数	待機者の状況										
		在宅	入院中	特養入所	老健入所	療養入所	グループホーム入所	軽費入所	養護入所	有料入所	ミニ特養	その他
916	886	219	86	81	242	24	96	5	3	118	9	6



《在宅の介護度別待機者》



《在宅の待機者数の推移》



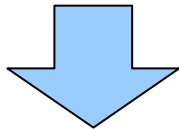
② 介護老人保健施設

要介護認定者で、病状安定期にあり、看護・介護・リハビリを必要とする方が入所して、在宅生活への復帰を目指した看護、医学的管理の下での介護、機能訓練その他必要な医療、日常生活上の世話などを受ける施設

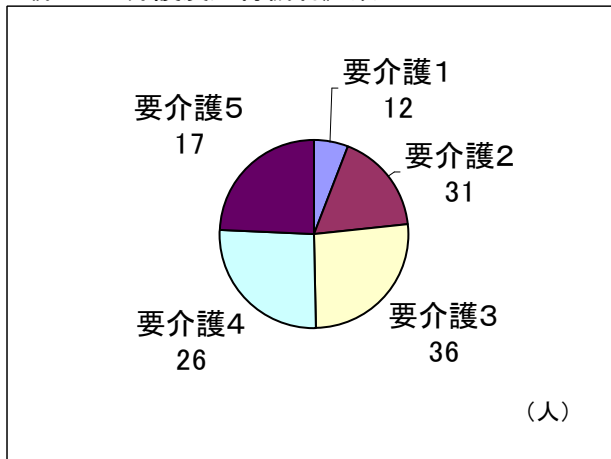
《入所待機者の状況》

(平成 26 年 7 月末現在)

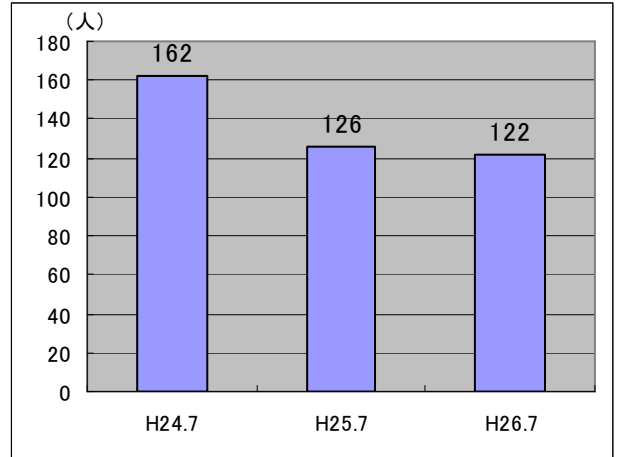
定員	待機者数	待機者の状況										
		在宅	入院中	特養入所	老健入所	療養入所	グループホーム入所	軽費入所	養護入所	有料入所	ミニ特養	その他
1,100	339	122	71	17	50	9	22	3	1	38	2	4



《在宅の介護度別待機者》数



《在宅の待機者数の推移》



(2) その他(計画外)の施設

① サービス付高齢者向け住宅

「高齢者住まい法」の改正により創設された介護・医療と連携し、高齢者の安心を支えるサービスを提供するバリアフリー構造の住宅

入居定員数の推移

H26.7月末現在

年度	H24	H25	H26
定員数(人)	255	255	340

② 有料老人ホーム

高齢者が暮らしやすいように配慮した「住まい」に、食事の提供、介護の提供、洗濯・掃除等の家事、健康管理などの日常生活を送るうえで必要な「サービス」が付いた「住まい」

入居定員数の推移

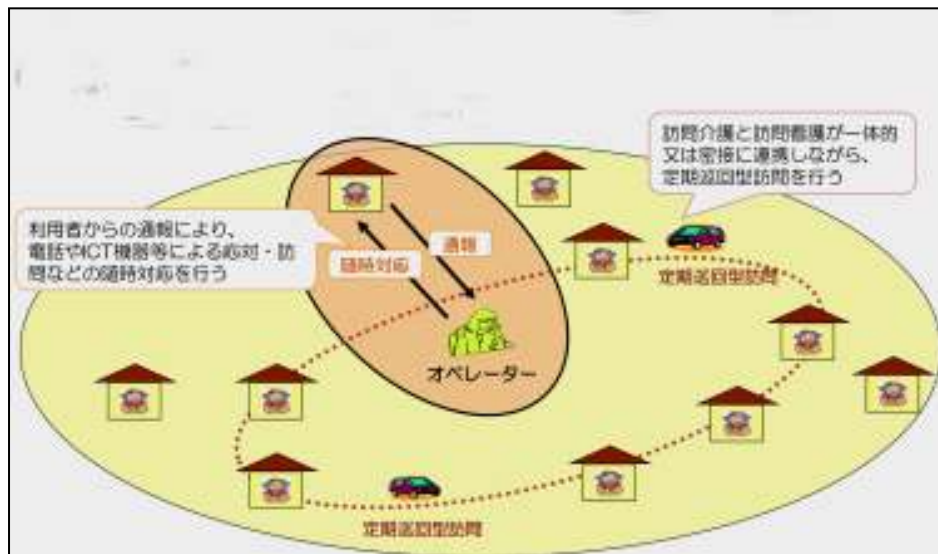
H26.7月末現在

年度	H24	H25	H26
定員数（人）	1,682	2,236	2,672

(3) 地域密着型サービス

① 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

在宅の要介護認定者に対し、日中・夜間を通じて、訪問介護と訪問看護の両方を提供し、短時間の定期巡回型訪問と、利用者からの通報に対する電話対応や訪問などの随時対応を行うサービスとして、平成24年4月に新しく創設されたサービス



② 夜間対応型訪問介護

在宅の要介護認定者に対し、夜間において定期巡回や通報による随時訪問により、日常生活における介護や介助を提供する居住系サービス

※第5期計画では計画量の設定なし

③ 介護予防認知症対応型通所介護・認知症対応型通所介護

在宅の要介護等認定者で、日常生活に支障が生じる程度までに記憶機能及びその他の認知機能が低下した場合に、デイサービスを行う施設において、入浴・排せつ・食事等の介護、その他の日常生活上の世話や機能訓練を行うサービス

利用実績及び利用見込量（1月あたり）

《介護予防認知症対応型通所介護》

年 度	H24	H25	H26
計画値（回／月）	4	5	5
利用実績（回／月）	9	18	29
利用率（％）	225.0%	360.0%	580.0%

《認知症対応型通所介護》

年 度	H24	H25	H26
計画値（人）	140	146	152
利用実績（人）	133	136	151
利用率（％）	95.0%	93.2%	99.3%

④ 介護予防小規模多機能型居宅介護・小規模多機能型居宅介護

「介護予防小規模多機能型居宅介護」は、要支援1・2の方を対象に「小規模多機能型居宅介護」は、要介護1～5の方を対象に、在宅の要介護者について、心身の状況や置かれている環境等に応じ、その方の居宅、またはサービス事業所への通所、短期間の宿泊により、入浴、排泄等の介護、その他の日常生活上の世話を行うサービス

利用実績及び利用見込量（1月あたり）

《介護予防小規模多機能型居宅介護》

年 度	H24	H25	H26
計画値（人）	0	0	0
利用実績（人）	1	1	0
利用率（％）	—	—	—

《小規模多機能型居宅介護》

年 度	H24	H25	H26
計画値（人）	21	22	38
利用実績（人）	21	20	19
利用率（％）	100.0	110.0%	50.0%

⑤ 介護予防認知症対応型共同生活介護・認知症対応型共同生活介護

認知症の状態にある在宅の要介護等認定者を対象に、小規模住宅において共同生活を営み、家庭的な環境のもとで入浴・排せつ・食事等の介護や、日常生活上の世話及び機能訓練を行うサービス

利用実績及び利用見込量（1月あたり）

《介護予防認知症対応型共同生活介護》

年 度	H24	H25	H26
計画値（人）	1	1	1
利用実績（人）	3	3	3
利用率（％）	300.0%	300.0%	300.0%

《認知症対応型共同生活介護》

年 度	H24	H25	H26
計画値（人）	1,014	1,014	1,014
利用実績（人）	992	1,002	1,009
利用率（％）	97.8%	98.8%	99.5%

⑥ 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

今後増加が見込まれる認知症高齢者や中重度の要介護者に対応するため導入された地域密着型サービスの1つで、定員が29名以下という小規模な特別養護老人ホーム

原則として施設が所在する市町村に居住する要介護者を対象として、入浴、排せつ、食事等の介護、機能訓練、健康管理等を提供

利用実績及び利用見込量（1月あたり）

年 度	H24	H25	H26
計画値（人）	58	58	87
利用実績（人）	41	70	80
利用率（％）	70.7%	120.7%	92.0%

⑦ 地域密着型特定施設入居者生活介護

有料老人ホーム・養護老人ホーム・軽費老人ホーム・適合高齢者専用賃貸住宅で、入居者が要介護者と配偶者等に限られる介護専用型特定施設のうち、入居定員が29名以下のもの。要介護者である入居者に、入浴・排泄・食事等の介護、洗濯・掃除等の家事、生活相談・助言などの日常生活上の世話、機能訓練と療養上の世話をを行い、地域密着型特定施設で能力に応じ自立した日常生活を営めるようにするもの。

利用実績及び利用見込量（1月あたり）

年 度	H24	H25	H26
計画値（人）	29	29	29
利用実績（人）	25	28	31
利用率（％）	86.2%	96.6%	106.9%

⑧ 複合型サービス

小規模多機能型居宅介護と訪問看護の複数のサービスを組み合わせたもので、施設への「通い」を中心に、短期間の「宿泊」や利用者の自宅への訪問（介護）に加え、看護師などによる「訪問（看護）」も組み合わせることで、家庭的な環境と地域住民との交流の下で、介護と看護の一体的なサービスの提供を受けることができる。

利用実績及び利用見込量（1月あたり）

年 度	H24	H25	H26
計画値（人）	0	0	16
利用実績（人）	0	4	20
利用率（%）	—	—	125.0%

⑨ 地域密着型小規模通所介護（新）

小規模な通所介護事業所については、少人数で生活圏域に密着したサービスであることから、地域との連携や運営の透明性を確保するため、市町村が指定・監督する地域密着型サービスに位置づけられることとなった。利用定員 18 人以下の事業所が対象となる。

(4) 日常生活圏域の介護関連施設

日常生活圏域	高齢者数 (人) 10/1 現在	広域型サービス				地域密着型サービス								
		介護3施設				小規模多機能型 居宅介護	複合型サービス	認知症対応型 共同生活介護	認知症対応型 通所介護	夜間対応型訪問介護	特定施設入居者 生活介護	介護老人福祉施設 入所者生活介護	計	
		特別養護 老人ホーム	介護老人 保健施設	介護療養型 医療施設	計									
		()内は定員数				()内は定員数								
1 圏域	8,745	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	4 (63)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (29)	5	
2 圏域	9,043	2 (126)	1 (100)	0 (0)	3 (226)	0 (0)	0 (0)	3 (54)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (14)	4	
3 圏域	7,733	0 (0)	0 (0)	1 (44)	1 (44)	0 (0)	0 (0)	5 (99)	1 (12)	0 (0)	1 (30)	1 整備中 (29)	8	
4 圏域	9,193	0 (0)	1 (100)	1 (9)	2 (109)	0 (0)	0 (0)	6 (99)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	6	
5 圏域	8,792	4 (260)	3 (300)	1 (99)	8 (659)	0 (0)	1 (25)	12 (223)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	13	
6 圏域	7,429	4 (270)	3 (218)	0 (0)	7 (488)	0 (0)	0 (0)	9 (135)	1 (12)	0 (0)	2 (84)	1 整備中 (29)	13	
7 圏域	7,189	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	6 (81)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (29)	7	
8 圏域	6,255	1 (88)	1 (64)	1 (15)	3 (167)	1 (25)	0 (0)	3 (63)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	4	
9 圏域	5,190	1 (50)	1 (100)	0 (0)	2 (150)	0 (0)	0 (0)	4 (81)	1 (20)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	5	
10 圏域	3,915	0 (0)	1 (100)	0 (0)	1 (100)	1 (25)	0 (0)	3 (54)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	4	
11 圏域	5,464	1 (50)	2 (118)	0 (0)	3 (168)	0 (0)	0 (0)	4 (63)	2 (13)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	6	
計	78,948	13 (844)	13 (1,100)	4 (167)	30 (2,111)	2 (50)	1 (25)	59 (1,015)	5 (57)	0 (0)	3 (114)	5 (130)	75	

H26年度末見込み

3 施設整備の考え方について

◆第6期計画での整備数案

種 類	整備数
小規模多機能型居宅介護	8
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護（ミニ特養）	1
認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	1

(1) 地域包括ケアシステムの構築を進めるための基盤整備

2025年までの地域包括ケアシステムの構築に当たっては、長期的な視点に立ち、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、必要な地域密着型サービスの整備を進め、地域包括ケアシステムの構築に向けた在宅サービスの強化を図る。

① 小規模多機能型居宅介護

居宅で、またはサービスの拠点への通所や短期間宿泊により、入浴・排せつ・食事等の介護、調理・洗濯・掃除等の家事、生活相談・助言や健康状態の確認などの日常生活上の世話、機能訓練を行い、能力に応じ居宅で自立した日常生活を営むことができるようにするもので、地域包括ケアシステムの中核的な拠点としての役割を担っていくものと考えられる。

現在、小規模多機能型居宅介護は2つの圏域に開設されており、27年度には、さらに1施設（H26公募）開設される予定である。

⇒未開設となっている8つの圏域について整備を進める。

② 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

重度者をはじめとした要介護高齢者の在宅生活を支えるため、日中・夜間を通じて、訪問介護と訪問看護が密接に連携しながら、定期巡回型訪問と随時の対応を行う地域包括ケアシステムを支える中心的なサービスで、家族の介護負担を減らし在宅生活の限界点を引き上げ、在宅で生活の継続を可能とする重要なサービスであることから、第6期計画において整備する必要があると考える。

⇒新たなサービスでもあり利用実績がないことから、まずは1事業所を開設し、2025年を見据え利用状況の推移を見ていく。

③ 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護（ミニ特養）

できるだけ居宅の生活への復帰を念頭に置いて、入浴・排せつ・食事等の介護、相談と援助、社会生活上の便宜の供与などの日常生活上の世話、機能訓練、健康管理と療養上の世話をを行い要介護者である入所者が能力に応じて自立した日常生活を営めるようにするもので、未だ残る在宅での介護が困難な中重度の待機者の解消を図る必要がある。

⇒入所待機者の状況に鑑み1施設を整備する。

(2) 認知症高齢者の増加に対応するための基盤整備

認知症対応型共同生活介護（グループホーム）

認知症高齢者数は年々増加しており、高齢者人口に占める割合も増加し続けている状況にある。

今後、認知症ケアパスなど、認知症高齢者の早期発見、早期受診に向けた取組みが進むことも踏まえれば、更なる入居待機者の増加も推察される。このため、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）は、平成 26 年 9 月末現在で、定員 1,015 人に対し、入所待機者数が 120 人となっているが、うち 31 人が在宅での待機者であることから、認知症高齢者の生活の安定と尊厳ある豊かな暮らしを守り、また、その家族の介護負担の軽減などを図る観点から、第 6 期計画において整備する必要があると考える。

⇒ **増加を続ける認知症高齢者の状況を踏まえ、今後想定される入居待機者の増加に対応するため 1 施設を整備**

日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られる高齢者数

	H21 年度	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度
65 歳以上人口	70,557 人	70,956 人	72,074 人	74,861 人	77,217 人
認知症高齢者数	7,036 人	7,372 人	7,816 人	7,907 人	8,466 人
65 歳以上人口比	9.97%	10.39%	10.84%	10.56%	10.96%

※各年度年度末時点